

MAIDOLL
Presented by Fei
飛燕



KISS OF THE DEAD IV

R18 ADULT ONLY



自分のおっぱいで自分がエイチ
なごころをさわれている同人誌を構まつて…

ああっ…

なんでまた興奮するの…

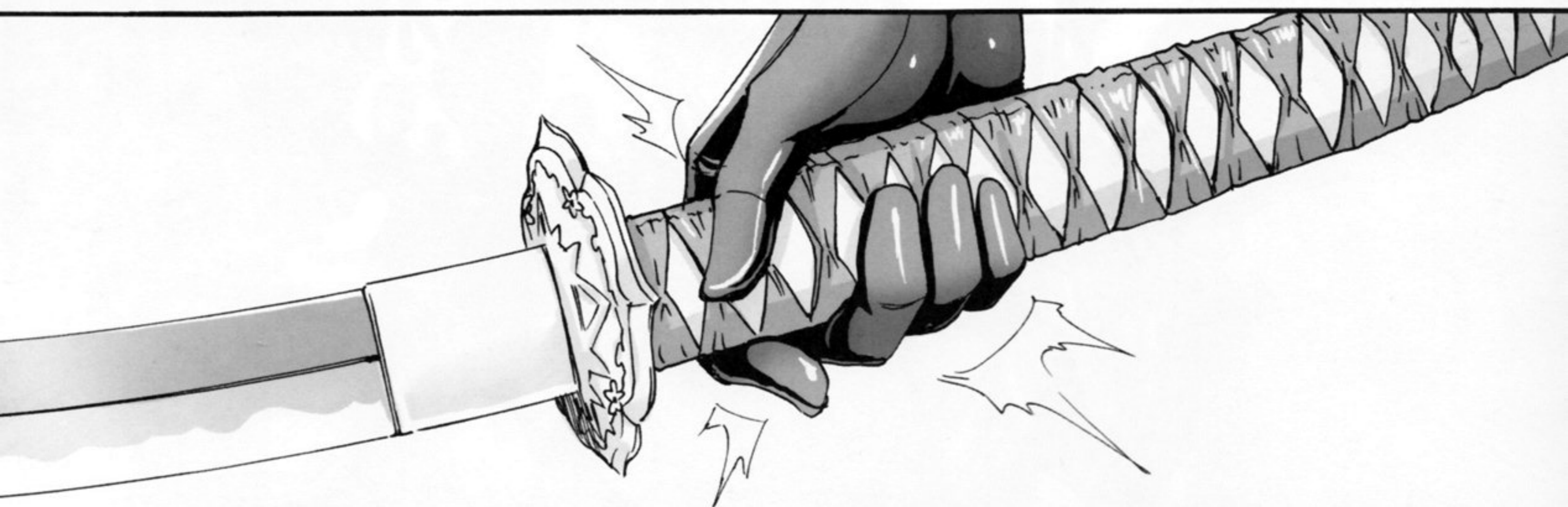
私は…やはり変態ですね…





KISS OF THE DEAD IV

MAIDOLL Presents





体力を無駄にせず
集中して一撃で頭を狙う！





ふたりきりの間
いろいろと経験した

死がいつ来るかわからない
ストレスからか
普段できない行為を
してしまった



昔は欲望を隠し
本当の自分を他人に
見せたくなかった

真実の冴子は
こんなに汚く、醜いと
気づいてほしくなかった



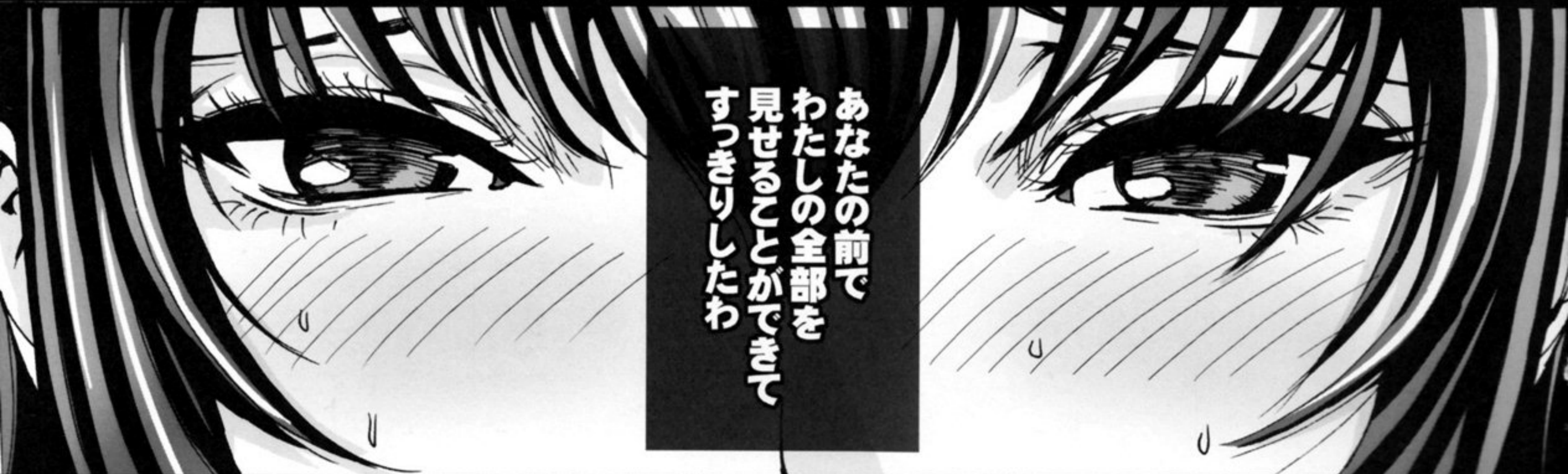
例えお前がどんなに汚れていようと

生きていく限り
僕はお前に
あそこがれ続けてやる!

冴子!

しがし

考は私のすべてを受け入れた



あなたの前で
わたしの全部を
見せることができ
すつきりしたわ



…んん…んん

周りに
誰もいないけど

冴子
先に行きますよ



前に覗いてたこと
は知ってるよ

野外で小便するなんて
やはり緊張するなあ…

大丈夫
気にしないんだ





んっ!
小便が噴きだしちゃう!

見られたまま
小便するなんて!

恥ずかしい
けど...
気持ちいい...

はっ!



いつもより多く
出たみたい...

私って変態だ...

えへへ...

グッ

考も変態だな
さつきからすつとどどど
頭に当たつてゐるよ

体こいつぱい溜まっ
てるみたいから
出してもらおう

ピト

ギョ

ギョ

ギョ

こつしたら
気持ちいい？

トロ

トロ

口に入れて...はあん

尿道から
全部吸いだして...

ぬるぬる...

亀頭からいやらしい
汁がいつぱい出てきた

ギョ

ギョ

ギョ

ギョ



ごめん...
突然... 出ちゃって

びしょ...

あー!!

私の口に
こんなに精液を
たくさん出してくれて

大丈夫...

びしょ...
びしょ...

あー!!



どうして...!

プ
プ

プ
プ

どうして
私の体を
上げたの？



あ！

もう入れ
ちやうの！

グ
グ

グ
グ

グ
グ

は、早く私の
穴に入れて



冴子は変態？

もう小便してる
みたいに濡れてる

こんなに大きい声で
肉棒がほしいって
言ってるんなんで

どうして
入らないの？

早く入れて！
肉棒がほしい！



早く
肉棒をください！

そうよ！
私は変態！



やあ

あーあーあーあー！

！喉に刺さる！

ぎゅ

ぎゅ



はあああん！

中回し... 喉に刺さる

冴子は肉棒がほしいのかい？



キスして...

はあ...

胸が...いじられて...
すごく気持ちいいよ!

はあ...

はあ...はあ!

ああ!

乳首が...

私の番ね…
あなたの肉棒汁を
全部吸い出しちゃう！

さつき私を虐めた
お仕置きよ！

私がイク前に…
出しちゃ駄目よ

変態女の穴は…
気持ちいい？

…うん





どっししたー!

あめあめあめー!

クリトリスはだめ!
刺激が強すぎるっ!



あめあめあめー!

また...
いじめられちゃっ
番だね...あっ!



イクっ！

精液：熱い！
全部入ってくるっ！

ブッブ

ブッブ

ブッブ

私って…変態女

この世界に
あなただけが私を受け入れ
愛してくれる

この終末の世界で
一番幸せな時間を過ごすことができる…
あなたと一緒にいられるから



もしあなたが
いなければ…

生きの意味なんてない！



孝…先に行くよ



.....
孝





その制服…

まさか…静香の…？



To be continued



後書

ご愛読の皆様、いつもありがとうございます。

元々は今回のストーリーをもっと進めたかったですが、体の調子の問題で、ここまでしか進まなかったです。新刊準備の途中で、座るさえもできなかつた時もありました。真ん中の部分は この病況が続いている時に描いたものです。その時は自分の視界がコントロールできず、ラインを描くこともできなかつたです…戻ったら自分の描いたものにびっくりしました。

病状の原因は内耳炎だと思ってましたが、専門のお医者さんに診てもらって、内耳炎ではないらしいです。もっと詳しいボディチェックをしなければならぬかもしれません…

今回のメインは冴子の描写です。欲望が解放された後の個性、変態な行為などです。冴子自身はこうなると嫌われると思っているかもしれませんが、私にとってはす・ご・いと思います!

彼女の考えは愛する人に絶対服従し、愛する人が彼女のすべてだということです。他人から見ると、それが正しくないと思っているかもしれないですが、私にとって、それは冴子の個性の一部だと思います。実際に冴子を愛する人は一人だけがいるという訳がないじゃないですか?そうでしょう?

元々今回は体の調子がよくないので、エンディングは絶対うまく完成できないと思っていました。ラッキーなことに、完成したエンディングはそんなに悪くはなかったと思います。もっと描きたいですが、本当に今回はちょっと無理です…体の調子は…

難しいのは、拙作はH本なので、もし何話も描くなら、毎話でHシーンを入れなくてはなりません。しかし、今の進行時点でHシーンを入れるにはちょっと難しいので、回想シーンで出たり途中で挿入したりという形で描くしかありません。そうしたら、メインのストーリーラインの進度の推進はより一層遅くなるはずですが。。

次回、原稿の在庫を貯めておいてから出したほうがいかなと考えています。その間、他の作品を描きながら、ストーリーを整理しますと。まあ、計画中ですが、実際連載が始まったら、思ったとおりやるにはなかなかできないかもしれませんが。

銃を描くときに勝手に自由自在な気持ちでやって、ミスが多かったので、ご了承ください…実は車でのセックスはあまりよくなかつたです。ジュラルミンの車ボディならば、2人の体重は重すぎるかもしれません。

カバーの車はAventador JではなくAventadorを変えなおしました。描いた直後、Aventador Roadsterが発表されましたが、直すには間に合わなかつたです。

皆様どうもありがとうございました。今回またたくさんの方々のご協力で、休憩時間を取っていただきました。では、また次回でお会いしましょう。

「KISS OF THE DEAD」シリーズ



KISS OF THE DEAD 4

著者 飛燕

翻訳 Chisato

秘書 うさちゃん

メイド Yasuko HEI

発行者 飛燕

発行元 サークル「MAIDOLL」

HP <http://maidoll.ms>

連絡先 maidoll_fei@yahoo.co.jp

印刷 PICO

2012年12月31日初版第1刷発行

内容の無断複写・複製・転載などを禁止

